

非常時に備えて地震対策

自宅で地震が発生した場合に、どのような行動をとりますか。日頃から基本的な行動や備えについて、確認しましょう。

0.2分 地震発生

落ちついて、身の安全を守る

- ・テーブルや机の下に入り、クッションや雑誌などで頭を守りましょう。
- ・家具やガラス面から離れましょう。
- ・むやみに外に出ないようにしましょう。



2.10分

揺れが収まったら落ちついて行動する

- ・火元を確認し、火が出ていたら、落ちていて初期消火をしましょう。
- ・窓や玄関を開けるなど出口を確保しましょう。



交通安全課 ☎305

家族に声をかけるなど無事を確認しましょう。

- ・非常持ち出し品を用意しましょう。
- ・周囲に危険が迫っていたら、速やかに避難所へ避難しましょう(ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切る)。

10分

隣近所の安全を確認する

- ・隣近所に声をかけ、安否を確認しましょう。
- ・けが人などの救出・救護をしましょう。
- ・ラジオなどで情報を確認しましょう。



家庭の防災対策

- ・倒れた家具の下敷きになったり、割れた食器やガラスでけがをしないために、家具の転倒防止対策などを行いましょう。
- ・地震が起きた時のために、連絡方法・集合場所などについて、日頃から家族で話し合しましょう。
- ・食料や飲料水、生活必需品などは3日以上を準備しましょう。

災害時協定

災害時における情報等の広報に関する協定 締結 八潮市・株式会社JCN関東



8月29日、ケーブルテレビ運営会社の株式会社JCN関東と「災害時における情報等の広報に関する協定」を締結しました。

この協定により、災害などが発生した場合、市の要請に基づき、JCN関東が放送する「JCN関東チャンネル」を通じて、避難勧告などの災害情報が放送されます。

市では、民間事業者などと積極的に災害協定を締結し、災害時に迅速・的確な活動が行える体制を整備していきます。

八潮オリジナル市民ミュージカル「ブキッコヨ2013ver.」公演間近 脚本家・出演者インタビュー

八潮オリジナル市民ミュージカルは、プロに指導を受けた市民の方が出演するミュージカルで、今年で5年目を迎えます。演目は、昨年に引き続き「ブキッコヨ」です。今年の作品は役柄を一新し、新キャラクターが登場します。

ストーリー

深い森の中で、昔からひっそりと暮らしてきた真つ白で猿に似た生き物、それがブキッコヨ。その最大の特徴は、人間の言葉を理解し話ができること。森の中で偶然にもキュキュヤトルトルなどのブキッコヨたちと遭遇した小学生のリコは、ブキッコヨたちの現状を知る。

「このままでと食べる物が森からなくなる」「この森を昔の豊かな森に戻してほしい!」と。ブキッコヨたちを救おうと、知恵を絞るリコと仲間たち。リコはブキッコヨたちが町に住めな

いか思案するが...



昨年の公演の様子

脚本・演出の白石雄大さんに本作品への思いを語っていただきました。

八潮の市民ミュージカルはす

ごい!そう思っていたら、5年間みんなで走り続けてきました。毎年毎年が勝負でした。そして今年はいよいよ、その集大成となる作品を完成させる年だと考えています。「市民子どもミュージカル」と聞いて、皆様の頭に浮かぶイメージはすでに超えていると自負します。それは出演者の努力の結果です。土日に練習を重ね、毎回ハードルを上げ、ここまで来ました。少しずつ輝き始めた、八潮のリトルスターの皆様をお待ちしています。未来のミュージカルスターを探しに来てください。

出演者の方に今の気持ちを語っていただきました。

- 昨年よりも歌が増えました。歌と表情でいろいろな気持ちを伝えたいです。(リコ役 広橋 弥恵さん)
- ダンスも全員レベルアップして、迫力が出てきました。見ごたえ抜群です!(キュキュ役 榎本晴菜さん)
- 「ブキッコヨ」を観て、植物や動物を大切にしたいと思っていただけたらうれしいです。(トルトル役 渡邊ももさん)

公演情報

回 9月16日(祝) 1回目 午前10時30分(午前10時開場)、2回目 午後2時(午後1時30分開場)

場 八潮メセナホール

費 (全席指定) 1800円(市民1500円※在住・在勤・在学を証明する書類が必要)

問 八潮メセナ ☎998・2500

大きな声でわっしょい



8月23日、わんぱる(だいばら児童館)で夏休みイベント「わんぱる祭り」が行われ、小学生や幼児など135人が参加しました。

子どもたちは、金魚すくいやおめん屋さんなどの屋台、お絵描きや占いなどのコーナー、紙相撲や牛乳パックのサーキットなどのゲームで遊びました。

お祭りの最後には、おみこしを担ぎ、「わっしょい」と大きな声を出しながら笑顔で館内を歩き、元気な声が響いていました。

いきいき やしお写真館

思い出をきれいに飾りました



8月25日、やしお生涯学習館で「夏休み宿題大作戦“夏のフォトフレーム作り”」が開催され、小学校1年生から4年生までの14人が参加しました。

牛乳パックで作ったフォトフレームに、綿と布で飾りを付けたのち、大切な思い出の写真を入れ、リボン好きな位置につけて完成させていました。

子どもたちは、フォトフレームに入れた思い出の写真を笑顔で眺めていました。